

# 第19回 中国高等学校弓道新人大会要項

主催 中国高等学校体育連盟・中国地域弓道連合会  
共催 山口県高等学校体育連盟  
後援 (財)全日本弓道連盟・山口県教育委員会・(財)山口県体育協会  
周南市・周南市教育委員会・(財)周南市体育協会  
主管 山口県高等学校体育連盟弓道専門部・山口県弓道連盟

## 1 期 日

(1) 公開練習 平成23年11月18日(金) 9:00~15:00(受付8:30)  
(2) 開会式 平成23年11月18日(金) 16:00~  
(3) 競技 平成23年11月19日(土)~20日(日)  
(4) 閉会式 平成23年11月20日(日) 13:30~  
(5) 諸会議 専門委員長会議 平成23年11月18日(金) 14:00~  
監督会議 平成23年11月18日(金) 15:10~

## 2 会 場

キリンビレッジ周南総合スポーツセンター  
周南市周南緑地公園内 (TEL) 0834-28-8311  
(1) 開会式 多目的ホール (1階)  
(2) 競技・閉会式 弓道場 (2階)  
(3) 専門委員長会議 講座室 (1階)  
(4) 監督会議 カルチャールーム (1階)

## 3 日 程

11月18日(金) 14:00 専門委員長会議  
15:10 監督会議  
16:00 開会式  
16:30 矢渡し  
11月19日(土) 9:30 個人競技 予選1回戦〔男子・女子〕  
10:25 個人競技 予選2回戦〔男子・女子〕  
11:20 個人競技 決勝  
11:50 個人競技 表彰式  
12:40 団体競技 予選1回戦〔男子・女子〕  
14:10 団体競技 予選2回戦〔男子・女子〕  
(団体競技予選同中競射〔男子・女子〕)  
16:00 組み合わせ抽選会  
11月20日(日) 9:30 団体競技 決勝トーナメント 1回戦〔男子・女子〕  
11:20 団体競技 決勝トーナメント 準々決勝〔男子・女子〕  
(5~8位決定競射)  
12:30 団体競技 準決勝〔男子・女子〕  
12:55 団体競技 3位・4位決定戦〔男子・女子〕  
13:10 団体競技 決勝〔男子・女子〕  
13:30 閉会式

\*予定時間なので若干前後することもありますので、注意して下さい。

## 4 競技種目

個人競技 男子の部・女子の部  
団体競技 男子の部・女子の部 (1校・選手3名、補員1名以内)

## 5 競技方法

- (1) 36cm 霰的、射距離28m、的中制。
- (2) 行射は、個人競技並びに団体競技予選は立射、団体競技決勝は坐射とする。
- (3) 個人競技（3人立4射場）

四矢2立（計8射）とし、的中上位より8位まで決定する。同中のとき優勝者決定は射詰とし、他は遠近法により決定する。ただし、射詰において9射目からは24cmの星的を使用する。

優勝決定以外の順位決定は2射場同時に行う場合もある。
- (4) 団体競技（予選・3人立4射場、決勝・3人立2射場）
  - ① 予選は各自8射、計24射とする。
  - ② 予選によりの的中総数上位16チームを通過とする。16位が同中の時は、各自1本ずつの競射とする。
  - ③ 決勝は各自4射、計12射とする。
  - ④ 決勝は抽選により組み合わせを決定し、トーナメント戦により行う。同中の時は各自1本ずつの競射とする。（同中競射1本目は予備矢を使用）

3位・4位決定戦は各自2射、計6射とする。

5位から8位の順位決定は、決勝トーナメント準々決勝の的中総数により決定する。同中の時は各自1本ずつの競射とする。
  - ⑤ 決勝トーナメントの組合せ抽選方法は次の通りとする。
    - ア) 予選的中4位以内のチームは、立順1番・8番・9番・16番のいずれかに、抽選によりシードする。但し、該当するチームが5校以上の場合は予備抽選を行い、4校を選ぶ。予備抽選ではずれた学校は、他の予選通過校とともにその後の抽選に加わる。なお、抽選順番は的中順とし、同中の場合は立ち順の順番とする。
    - イ) ア)以外の協議を要するケースが生じた場合は、各県専門委員長が協議して決定する。
- (5) 競技時間の制限
  - ① 競技時間は本座における進行係の合図によって始まり、最後の射手の離れで終わる。
  - ② 1団体12射の行射制限時間を予選は5分30秒以内とし、決勝は6分30秒以内とする。それぞれ30秒前に予鈴、終了時点で本鈴の合図をする。
  - ③ 弦切れ、その他の事故が生じてても時間の延長はしない。
  - ④ 個人競技及び1本ずつの競射については、進行係又は審判の指示に従うものとする。
- (6) 選手の交代
  - ① 申込書に記載した立順及び補員の変更は認めない。
  - ② 団体競技にて、選手の交代は、予選1回戦前に1回、その後2回、計3回まで認める。その際、所定の用紙に記入し、監督により第3控に入るまでに届け出ること。
- (7) 監督の変更  
監督の変更は、監督会議の時に申し出る。ただし、生徒の監督は認めない。
- (8) 審判その他は、(附)全日本弓道連盟競技規則及び(附)全国高等学校体育連盟弓道競技規則による。

## 6 参加資格

- (1) 出場選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により、参加資格を得た者に限る。
- (3) 年齢は平成5年（1993年）4月2日以降に生まれたものとする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において全日制及び定時制・通信制課程の生徒による混成は、認めない。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。ただし、一家転住などの理由でやむを得ない場合は、所属高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 参加資格の特例による学校の参加については、中国大会開催基準要項のとおりとする。

## 7 出場数

- (1) 個人競技は、男女とも各県12名以内とする。
- (2) 団体競技は、男女とも各県6校以内とし、1校1チームとする。
- (3) 開催県は、男女とも団体競技7校出場できる。
- (4) 前年度優勝校は、上記(2)、(3)以外として出場を認める。

## 8 監督

監督は1チーム1名とする。個人競技のみに出場する選手にも監督又は引率者1名をつけること。

## 9 表彰

個人競技及び団体競技ともに8位までを表彰する。  
団体優勝校には優勝杯(持ち回り)を授与する。

## 10 申込方法

各県専門委員長は下記の(1)、(2)をとりまとめて、平成23年11月7日(月)までに申込・送金して下さい。〔申込先・送金先は各県委員長に別途連絡〕  
(3)は㈱JTB中国四国徳山支店宛に11月3日(木)までに直接FAXにて申し込みして下さい。

- (1) 所定の参加申込書及び参加料  
(団体競技1チーム13,000円、個人競技1人1,500円)
- (2) 所定の弁当申込書
- (3) 所定の宿泊申込書  
(宿泊料1人1泊3食8,000円、うち昼食弁当代650円)  
\*宿泊料・弁当代は税込みとする。

## 11 第30回全国高等学校弓道選大会の「30回記念大会中国ブロック代表」について

本大会の団体競技(男・女)の結果、全国高等学校弓道選抜大会の出場資格を有していない最上位の学校は、「30回記念大会中国ブロック代表」として、全国高等学校弓道選抜大会の出場権を得られる。

[競技方法補則]

「30回記念大会中国ブロック代表」枠に関わる場合、競技方法を次のように変更する。

### 5 競技方法 (4) 団体競技

- ④ 3・4位決定戦は各自4射、計12射とする。  
5位から8位の順位決定は各自4射、計12射の的中数により決定する。

## 12 連絡事項

### (1) 競技上の留意事項

- ① 矢張り籐に故意に目印のようなものがある場合、布テープを巻いて使用を許可することもあるので、あらかじめ注意すること。
- ② 射場内で発声による応援をしてはならない。また、射場外の応援は射術上の指示をしてはならない。射場外での応援は「よし」の発声または拍手に留めて、品位を保つよう心掛けること。  
競技に差しつかえると審判が判断した場合は注意を与えることがある。
- ③ 矢番え完了後に筈こぼれした矢は無効とする。
- ④ 出場者は、四つ矢の他に予備矢を2本持参すること。  
予備矢の1本は筈割れ、他の1本は競射に使用する。
- ⑤ 取り矢を行うこと。
- ⑥ 第2控から第1控へ移動するまでに集合しない場合は、その立に限り、その選手は失権とする。

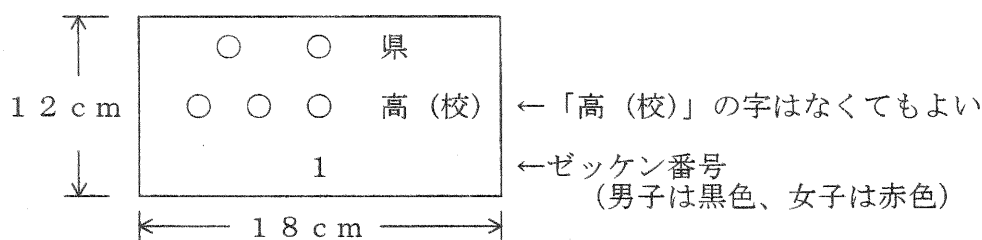
(2) 競技の服装について

- ① 弓道衣（白）・袴（黒または紺）とし、白足袋を着用のこと。
- ② 鉢巻きを使用する場合は、長さは肩までとする。
- ③ リボンその他の装身具は禁止し、長髪の場合はゴム（黒または紺）で止めるよう指導する。
- ④ 服装違反は、注意し、従わない場合は失格とする。

(3) ゼッケンについて

選手は次の要領で団体・個人ともゼッケンを作製し、右腰前に必ずつけること。

- ① 布地は白色。県名・学校名は黒字とし、選手番号は男子は黒字、女子は赤字で記入する。
- ② 選手番号は団体競技出場選手・個人競技出場選手ともにゼッケン番号とする。（団体競技と個人競技に両方出場する選手は注意のこと。）
- ③ 規格及び記載例



- ④ ゼッケン番号は、団体は各チームで1～4を決める。（4は補員）  
個人の場合は各県で1～12を決める。
- ⑤ ゼッケンは安全ピンで2箇所をとめる。あるいは紐でとめてもよい。

(4) 医療について

- ① 会場には救護所を設置し、軽易な治療及び応急処置を行い、重症者については医療機関を紹介する。
- ② 宿舎で患者発生の場合は、宿舎提供者が最寄りの医療機関を紹介する。
- ③ 監督・選手は健康保険証を必ず持参すること。

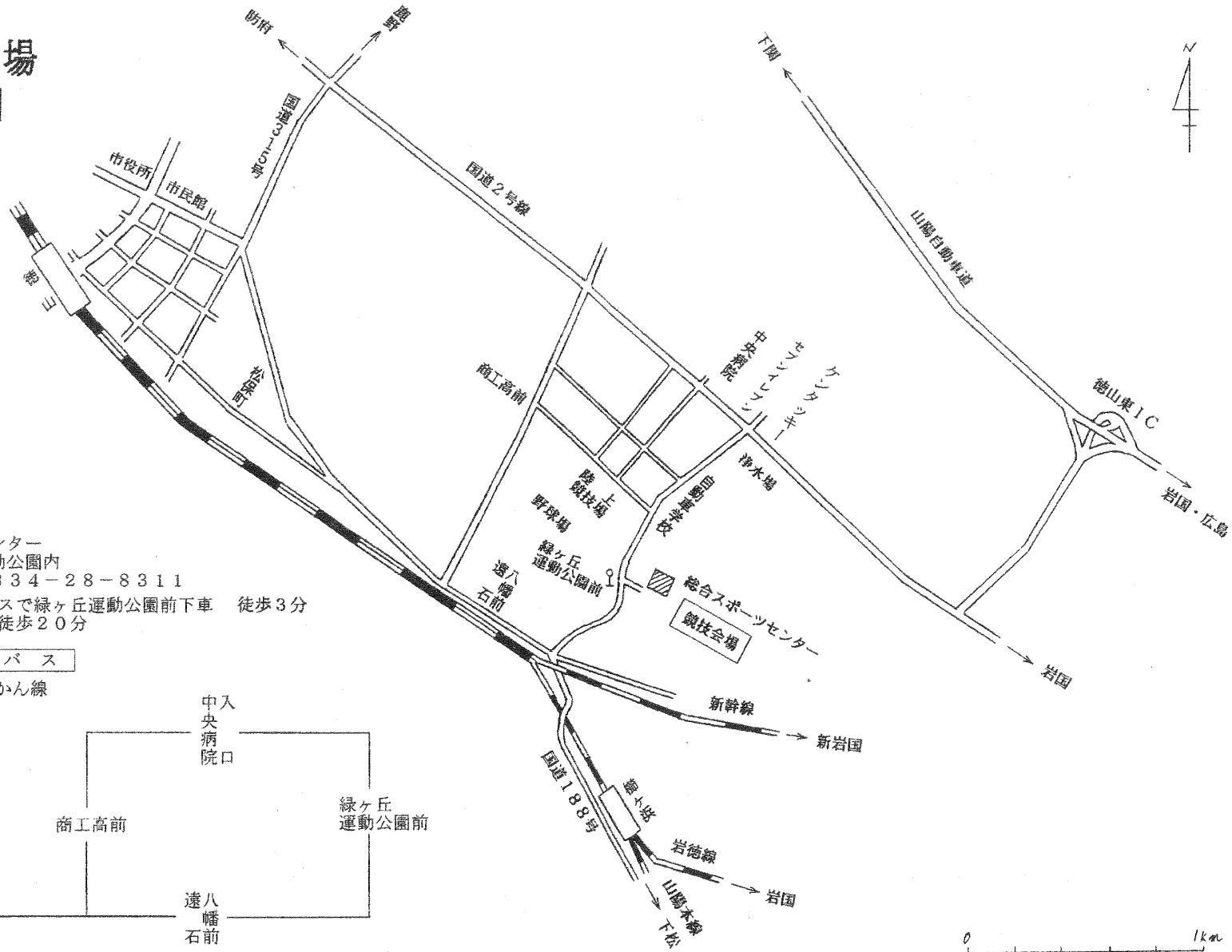
(5) 本会場での公開練習について

- ① 大会前日11月18日（金）の本会場での練習は自由です。
- ② 利用可能時間は9：00～15：00ですが、会場準備のため使用を一時中断する場合がありますのでご了承下さい。
- ③ 会場責任者を置き、矢取りの指示を行います。矢取りは各参加校で行って下さい。
- ④ 公開練習も監督の引率を必要とします。
- ⑤ 行射は立射で、競技の服装で行って下さい。

(6) その他

- ① 開会式の服装は、競技の服装または制服とする。
- ② センターの開場時間は8：00です。
- ③ 更衣はセンター1階更衣室（男女とも）、多目的ホール控室（女子のみ）を使用して下さい。
- ④ 選手控室は多目的ホールとその観覧席を使用して下さい。
- ⑤ 巻藁の持ち込みは禁止します。
- ⑥ 射手間隔は個人競技並びに団体競技予選は150cm、団体競技決勝は200cmで実施します。
- ⑦ 宿泊の取り消しはできません。
- ⑧ 個人情報につきましては、引率者（監督・コーチを含む）の氏名・学校名、参加生徒の氏名・学年・学校名等を下記の目的のために使用します。  
（使用目的）1.大会プログラムへの掲載 2.競技記録への記載  
また、肖像権については競技記録、メディアの取材等で写真撮影することがあるので、ご了解下さい。

# 競技会場 案内図

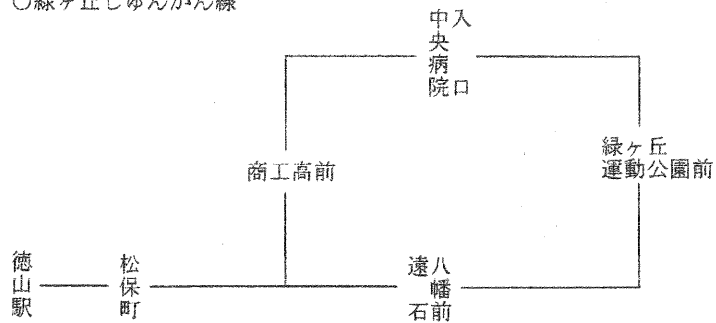


周南市総合スポーツセンター  
周南市周南緑地運動公園内  
(TEL) 0834-28-8311

- ① JR徳山駅からバスで緑ヶ丘運動公園前下車 徒歩3分
- ② JR櫛ヶ浜駅から徒歩20分

## 定期路線バス

○緑ヶ丘じゅんかん線



始発7時10分(土、日7時40分)。運行間隔約30分です。

午前9時までは商高経由(右回り)

午前9時以降は遠石八幡経由(左回り)となります。

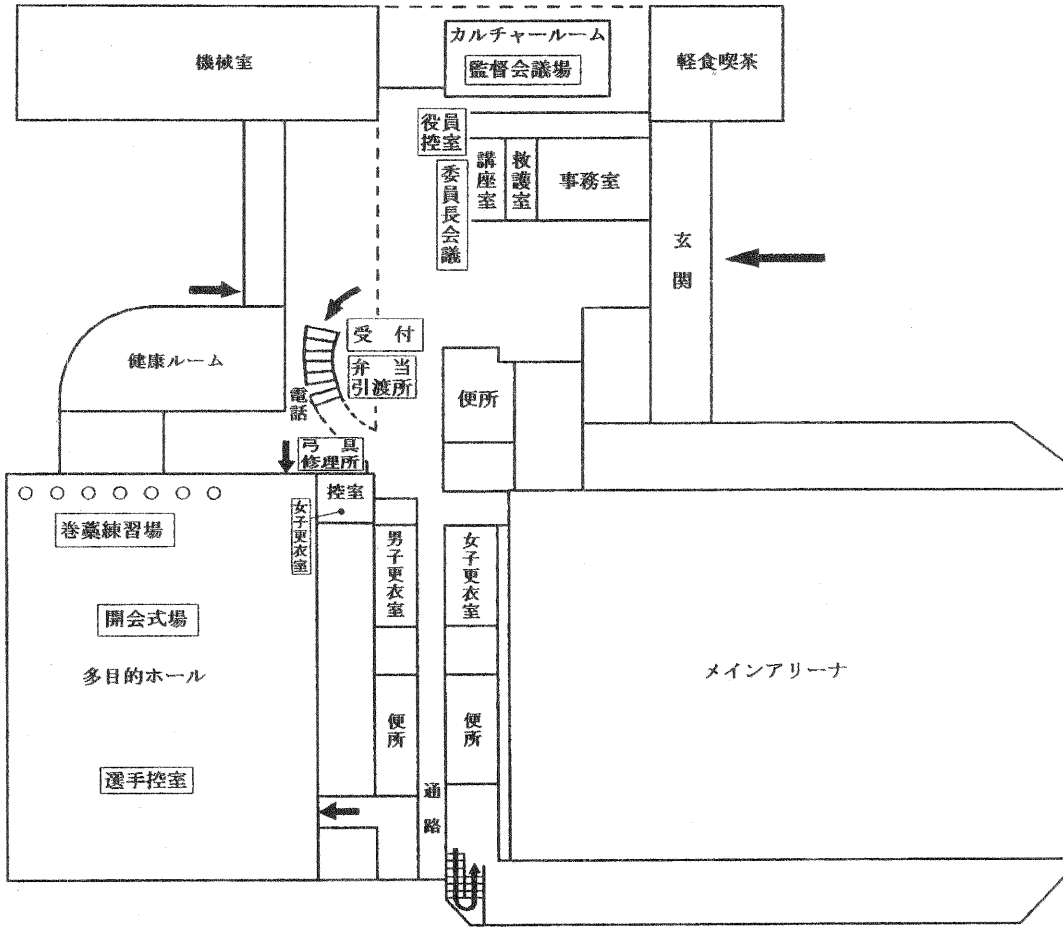
(所要時間) 徳山駅～緑ヶ丘運動公園前(右回り)約15分

(左回り)約10分

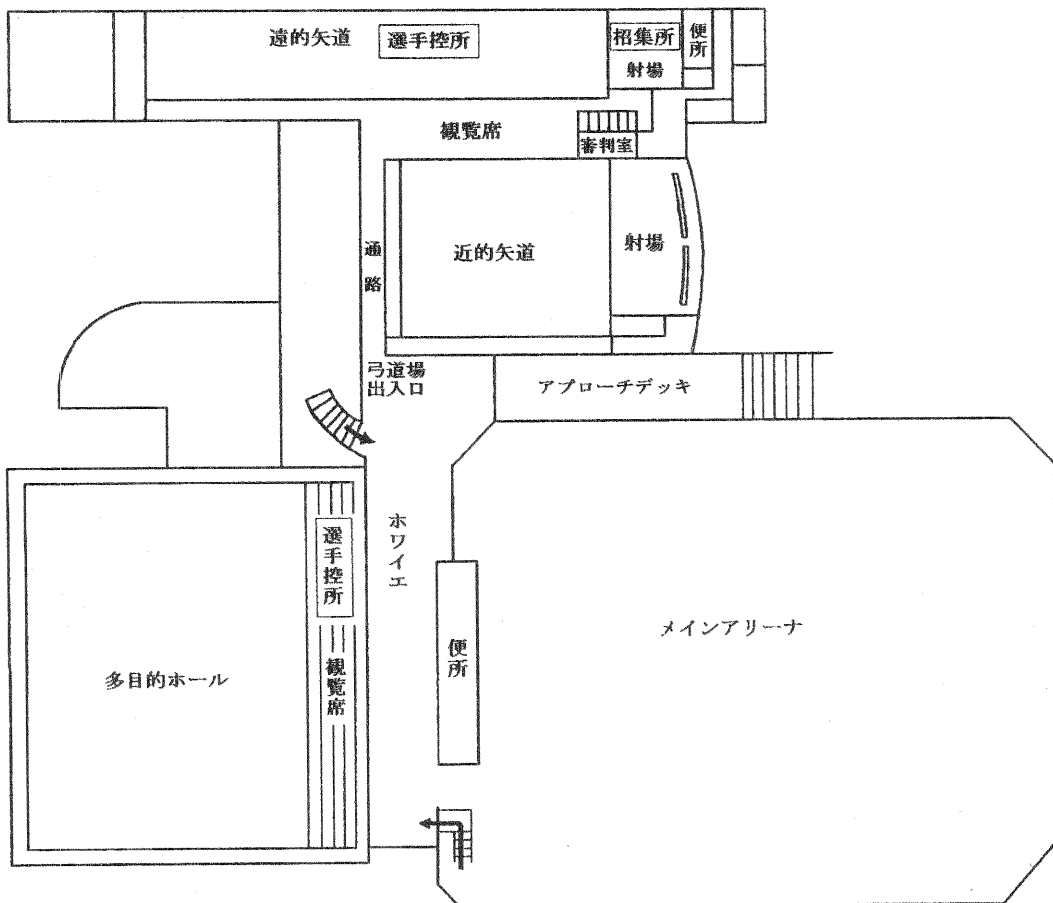
(運賃) 片道 220円です。

# 周南市総合スポーツセンター 平面図 会場配置図

1 F



2 F



# 会場周辺図

